

心豊かに
生涯学習

中之町コミセンだより

第208号

独り暮らしのお年寄りに、お節を届ける 今年も中之町各町内会で取り組まれました



配達準備中の下町内会の皆さん。 手際よく配膳中の上町内会の皆さん。

町内の独り暮らしのお年寄りに年末のお節料理を届ける取り組みが、今年も中之町各町内会単位で取り組まれました。

上町内会22件を始めとして中町内会45件、下町内会48件に、それぞれ工夫をこらした手作りお節がボランティアの方々によって配達され、地域に笑顔の年末を醸し出していました。なおこの取り組みは上町内会はNHKで、中町内会は中国新聞で、それぞれ紹介されました。



配達に出発する中町内会の皆さん。 お年寄りの笑顔がうれしかったですよ。

【コラム】ちょっとした「地域力」

年明け、総務省第65回“社会を明るくする運動”広島県内作文・標語コンテスト本年度優秀作文の中に、中之町・深町の子どもたち二人の作文が選ばれた。深町の池田未来さん(第二中学校3年生)が本年度の理事長賞、中之町の井上夏光さん(中之町小6年生)が女性連盟会長賞ということだが、一つの中学校区から二人も選ばれるのはあまり例のないことだそうだ。

池田さんの題は「バスの中からつながって・・・」、井上さんは「犯罪や非行のない明るい地域」というものだが、読んでみて2人に共通するのは「声をかけること、かけあうこと」を通して育まれる温かな地域の繋がりがや人間関係が出来ていることへの感動、そしてその大切さを、自身の体験を通して語ってくれていることだ。

特に井上さんは、登校時に子どもたちを見守っている「地域の緑のおばちゃん達」が、登校時の安全だけでなく色々なことを「話しかけてくれる」「はげましたり、心配したりしてくれる(温かく見守ってくれている)ことを通して、「だから、私達は、悪いことができない」と語り、ニュースで地域の人を殺傷した事件の犯人の言動からは「孤独で、誰からも見られていない(そう思い込んだ)時に、犯罪や非行が起きやすいと思った」と述べてくれている。

池田さんがバスの運転手さんから掛けられた一声を通して「こんな身近なところにも小さなつながりが転がっている」と感動し、井上さんが私が住んでいる地域は、家族みたいに親しいあいさつをするし、いつも見守ってくれている。そういう明るい地域では犯罪はおきない。だから、私はずっとあいさつをしようと思う」というこうした取り組みに、昨今様々な要因から希薄になって来ている「ちょっとした地域力」を感じる。こうした取り組みを頑張っている人たちの多くがコミセンの各講座でも中軸で活動している方だ。改めて、学習活動に留まらないコミセンの地域連携の役割を考えさせられる、若い二人からの新春メッセージだった。

(中之町コミセン 生涯学習相談員 上羽場)

深小新春ふれ合い広場 おおきな「とんど」で無病息災♪

1月24日(日)深小学校グラウンドで毎年恒例の「新春ふれ合い広場」が開催され、大きな「とんど」を囲んで子どもたちの書初め披露や地域やPTAの皆さんのバザーが行われました。

「とんど」に火を入れながら、その年の無病息災を祈願する行事は、「とんど」の作成を始めとして大変手間のかかる事業で年々廃れていく傾向にあります、「子どもたちの笑顔がある限り続けて行こうではありませんか!」と連合町内会長の林さん。

今年一番の寒さの中でしたが、「とんど」の残り火で焼いたお餅を頬張りながら、春を待つ笑顔の絶えない1日でした。



書初めを「とんど」で焼くと字が上達するんだって?♪

初舞台へ向けて猛特訓中 市主催講座社交ダンスの皆さん

2月28日(日)に本郷生涯学習センターで予定されている市主催各講座の学習成果発表会に向けて、中之町でも社交ダンス講座の皆さんが「猛特訓!」中です。



社交ダンス講座も3月末で市主催期間を終了、4月からは自主講座として活動予定です。

この機会に是非「華麗なる(?)舞台発表」の応援に駆けつけてあげて下さいね。

《2月のコミセン体験講座ご案内》 美味しい味噌作り

日時: 2月19日(金) 13:30~15:00

場所: 中之町コミセン実習室

講師: 村上 光子さん

対象: 大人(15名 先着順)

参加費: 2,200円

申込み: 2月1日(月)~2月16日(火)

【準備する物】

大豆 1.0Kgを茹でて、潰しておいて下さい。

煮汁も捨てないで持参して下さい

塩 400g 出来上がった味噌(4.0Kg)を入れる容器

エプロン、三角巾、布巾

詳しくは中之町コミセン ☎64-4099まで

